

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポートセンター すてーじ		令和 8 年 3 月 1 日				
		チェック項目		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・活動に合わせて、庭や個室、デイルームを使用しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	・支援員一人に対して、お子さま1、2人を担当できるよう、人員配置しています。	・職員が休職中であったり、辞職した際の補充について迅速に対応しているか不明。 ・人数は足りているが、余裕を持って療育するために、人数が多い方がいいのでは？
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・イラストや掲示板など、お子さまの特性に合わせて表示を心掛けています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・毎日、清掃・消毒を実施しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	1	・半年の個別支援計画を3か月ずつの前期・後期に分け、担当職員が到達目標を設定し、実践しながら評価し、支援会議で職員の意見も聞きながら再度評価し直し、支援計画を修正・改善していき、次の支援計画を作成しています。	・臨時職員という職種上、職場のPDCAサイクルに対する情報提供があるかは不明
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・自己評価を書面にて職員に配布し、話し合いの場を設けています。	・この度の「保護者等からの事業所評価」の様式が両面印刷になっているのを周知出来ていなかったため未記入が多かった。次回は改善し意見を把握し、改善に繋げていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	・業務開始時に短時間の会議を行う時間を設定されているのは評価できる。 ・会議以外でも意見が出た時は、会議の場で共有し改善に努めています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1		・外部評価制度を有しているかは知らないため、不明。 ・第三者委員を設けていますが、評価結果等、周知できていないので、検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	・常勤・非常勤に関わらず、外部研修の機会を設ける為、全職員が見える場所に「研修のお知らせ」を掲示し、要望があれば参加できるようにしました。	・常勤職員でないため、研修をおこなっているか不明の為。 ・事業所内研修が毎月開催できるよう、努めていきます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・個別支援プログラムを作成し、共有している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・送迎時に保護者様からのニーズ等あれば、職員からの報告を受けたり、面談ができない時はLINEでアセスメントしています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・非常勤職員の出勤時間に合わせ、支援会議を実施しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・個別支援は半年に一度作成しており、更新時には全職員に回覧し、統一した支援を行う場合は、その都度ミーティング等で周知しています。	・年度計画や中期目標などの計画の存在を知らないので不明だが、あると推測する。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・個別支援計画に基づき、担当支援員が到達目標を設定し日々の記録をとっています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・個別支援計画の中に5領域の「本人支援」、困りごとの相談対応として「家族支援」、進級や進学、その先の就労を見据えて支援していく「移行支援」を記載しています。現在「地域支援・地域連携」は記載してませんが、令和8年度より順次記載していきます	・あると推測する。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・今年度より、毎日集団活動の時間を設けたので、全職員が交代で日々の活動プログラムを立案・実施しています。活動内容によっては職員間でアイデアを出し合い、固定化しないよう務めています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・個人差はありますが、個別支援計画5領域の「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」には主に個別活動を記載し、「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」には集団活動を記載し、計画に沿って支援しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・毎日のミーティングで、職員間で共通理解の元、支援しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・送迎終了後や、翌日のミーティングで振り返りや気づき等、共有しています。	・支援終了時は、送迎及び職種性格上、打ち合わせに参加していない ・職員が公休等でも、全職員が共有できるよう心がけます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・担当職員が支援計画に沿って記録をしています。	・支援終了後に、記録を取る事をしていないため不明
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・支援計画を3か月ごとにモニタリングして、見直しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	・「自立支援と日常生活の充実のための活動」では、課題や係の仕事、クッキングレク、就労体験などの活動を取り入れています。 ・「創作活動」では、毎月の季節の製作などの活動を取り入れています ・「地域交流の機会の提供」では、地域のお祭りに参加する。公園などで地域の子どもと触れ合う等の活動をしています。 ・「余暇の提供」では、いろいろな遊びの経験しながら、自己選択・自己決定を基本に活動しています。	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	・作業課題では、いくつか選択肢を準備し、自分で選んだものには、最後まで取り組んでみる等、自己選択・自己決定の練習をしています。		
関係	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・主に児童発達管理責任者が参加しています。事前に担当職員が、最近の様子を項目ごとにまとめた資料をもとに児童発達管理責任者が聞き取りして、補足して参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	・複数の放課後等デイサービスをご利用されている場合や、学校と放課後等デイサービスで、統一した支援が必要な場合には、連携しながら支援しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	・学校送迎時には、担任の先生と情報共有しており、学校や保護者様を通して、年間計画や行事、下校時刻表をいただいています。	

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	・児童発達の支援会議に参加させていただき、情報収集・共有しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	2	・障害福祉サービスに情報提供させていただきました。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1	・児童発達支援センターが主催する研修を受講しています。また、必要に応じて助言もいただいています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	2	・公園に行ったり、地域のお祭りに参加して、地域の子どもたちと触れ合う機会を設けています。	・行っているか不明のため
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1		・児童発達管理責任者のみの参加だったので、全職員が参加していきたいと思えます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・連絡帳や送迎時にその日の様子や変わったことをお伝えしています。また、電話やLINEでのやり取りで、共通理解を図っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	・今年度は11月に外部講師を招き、「思春期のペアレントトレーニング」について、保護者様対象に勉強会を実施しました。	
保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・支援プログラムの公表以前に契約した方は説明はしていません。運営規程や利用者負担等については、契約時に、資料を見ながらご説明させていただいています。	・支援プログラムは、書面にて配布を予定しています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・相談員さんからのサービス等利用計画や、担当者会議、送迎時の情報、また、保護者様に意向確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・個別支援計画の更新時には、保護者様に時間をいただき、支援内容の説明をさせていただいています。変更等ある場合は、個別支援計画を新たに作成し、保護者様の同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・ご相談内容によっては、専門機関を紹介させていただいたり、職員での話し合い、相談員さんや他事業所と連携し、少しでもお力になれるよう、努力しています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	・一昨年は茶話会、今年度は勉強会・ランチ会を開催しました。来年度はきょうだい児さんも参加できるようなイベントを検討していきます。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・苦情があった場合は、適切かつ誠実に対応していきます。苦情の原因と改善策を明確にし、職員に周知していきます。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・「すてーじだより」「個々の活動写真」を毎月発行しています。	・情報発信の充実を行う必要性を感じる
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・個人情報、施錠できる書庫で保管しています。 ・契約時に、「個人情報使用同意書」に同意いただき、相談員さんや、学校等に情報提供する場合は、再度ご家族の同意を得ています。	
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・障害特性に応じたコミュニケーション方法で意思疎通できるよう努めています。保護者様との情報伝達は、電話、LINE、連絡帳等でやり取りさせていただいています。		

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5		<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントには参加していますが、地域住民の方を招待するまでには至っていません。 ・感染対策をしながら検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルに関しては、いくつか抜粋し、いつでも観覧できるよう、デイの玄関前に設置しています。 ・発生を想定した訓練については、定期的実施しています。 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然災害発生時における業務継続計画ガイドライン」と「新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続ガイドライン」を策定しています。 ・地震訓練・火災訓練・不審者訓練は毎年数回実施しています。 	・BCPの策定がされているか不明のため
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に「利用者基本情報」に服薬等、記載していただき、「利用者基本情報」を毎年更新しています。また、投薬の量や薬の変更は、その都度、保護者さまより情報提供いただいています。 ・季節の変わり目や、保護者様からの情報で見守りが必要な時は、再度、利用者基本情報を全職員で共有し、適切に対応できるよう、心掛けています。 	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様より、アレルギーについての情報提供をいただき、それに基づいて、対応しています。 	・食事提供が無い場合、医師の指示書の提出はありませんが、活動に合わせて対応していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の設備等（備品・防火設備）の安全点検、不審者を想定した避難訓練、AEDや心肺蘇生の実技講習等、実施しています。 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		・安全計画に基づく取り組みの周知はできていませんが、緊急連絡先を伺い連携できるようにしています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・事例が発生した際は、速やかに報告書を作成し、職員間で共有・検証・改善策まで繋がっています。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止の研修は定期的開催しております。 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に、やむを得ず身体拘束を行う場合の説明をさせていただき、「身体拘束に関する同意書」をいただいております。 		